

小学校高学年の部

最優秀賞

「沖縄の人気のひみつ」

沖縄市立諸見小学校 6年生 仲地 沙恵

私は、沖縄の観光について調べました。

東京ならスカイツリー、千葉ならディズニーランドのように、沖縄には特に目立った場所はないのに、なぜ人気があるのだろうかと思いに思い、次のことを調べました。

「沖縄が人気の理由」すると、こんな意見がありました。まず、「暖かいから。」確かに、寒いところからしたら安らぐ場所かな？と思いました。そして、「遠いからただ憧れる。」「ハワイやグアムより近く、日本の南国リゾートだから。」やはりきれいな海というのはすごいなと思いました。さらに、沖縄には年に二回や三回も来てくれている人がけっこういることも分かり、沖縄にはリピーターが年に何人訪れているのか気になり調べてみました。「沖縄県、リピート率」沖縄には年間五百六十九万人程の観光客が訪れます。そしてその約三分の一がリピーターなのです。なぜ沖縄にもう一度来ようと思うのでしょうか？次はそのことについて調べてみました。

「沖縄なぜもう一度来るのかな？」すると、リゾートホテルの支配人の意見が最初に出てきました。「再び沖縄を訪れる人は『再び帰りたくなかった』『ホッとしたい』という気持ちが強く、東京などでは味わえない非日常から感じられることや発見することがあるからもう一度来ようと思うのでしょうか」私はこれを見て、「なるほど。住んでいる人も沖縄の雰囲気ものんびりしていて落ち着くのだろう」と思いました。それでもまだ、それだけで人々は来るものじゃないだろうと思ひ、更に探してみました。すると、リピーターが多い理由にはこんな

こともあったと分かりました。「ないちに住んでいる人の意見」「沖縄に行き、あの青い海を見るだけで心がいやされる」「ソーキそばを食べるだけでなんだかなつかしい感じがする」「地元のおじーおばーとの会話で心が安らぐ」「寒い所より暖かい所のほうが好き。寒い所の良さも分かるが、やはり暖かな所がいい」これらを見て、「私達は感じないことをないちの人らは感じている。私達にはいまいち感じ取れていなくて、なんだかもったいない」と思いました。

私は、これら全てをよく考えてみると、とても素晴らしいことだと心から感じました。けれども、同時に、いつまでもこのような状態が続くのだろうかと不安にもなりました。そして、私は、今の子供達が近い将来、沖縄の未来を任せられる立場にあるので、その時は今の大人の度肝をぬくぐらい頑張って沖縄を発展させていこうと思います。